

# KATSUYAMA 会社沿革・概要

## 会社沿革

昭和29年6月 (1954)	個人経営で浜松市上池川町78番地に勝山金属塗装工業所を開業	平成14年9月 (2002)	本社工場と笠井工場を統合 笠井新田町1207番地に本社を移転
昭和30年7月 (1955)	資本金80万円で(株)勝山金属塗装工業所設立	平成15年7月 (2003)	ISO9001:2000認証取得(本社工場)
昭和34年8月 (1959)	資本金540万円に増資し、社名を勝山金属工業(株)に変更	平成17年3月 (2005)	UL-2500プレス(250t)導入
12月	浜松市曳馬に新工場建設	10月	ISO14001:2004認証取得(本社工場)
昭和35年2月 (1960)	浜松市上池川町より浜松市曳馬58番地に本社を移転	平成18年4月 (2006)	東京営業所化成品事業部を開設
昭和41年8月 (1966)	本社工場に電気泳動式塗装(電着)設備導入	9月	UL-4000プレス(400t)導入 ISO9001:2000 / ISO14001:2004複合認証取得(本社工場)
昭和42年12月 (1967)	本社工場にプレス機械を導入し、自動車用金属部品の生産を開始	11月	ISO/TS16949:2002認証取得 (KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.)
昭和44年3月 (1969)	自動車用シートベルト金具の生産を開始し、 一貫生産方式によるバツクル月産10万個生産体制確立	平成21年9月 (2009)	ISO9001:2008認証取得(本社工場)
昭和45年8月 (1970)	資本金を、3,600万円に増資	11月	ISO9001:2008認証取得 ISO/TS16949:2009認証取得 (KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.)
11月	浜松市笠井新田町に笠井工場を新設し、 金属塗装部門を本社工場より移転	平成22年10月 (2010)	東京営業所化成品事業部を分離し、カツヤマケミカル(株)設立
昭和47年3月 (1972)	本社工場に工機部門を新設し、金型の設計・製作を開始	平成23年7月 (2011)	本社工場を増築(出荷倉庫・金型工場)
昭和53年1月 (1978)	バツクル・トングの新製品が世界4カ国の国際特許を取得、自社開発 バツクルの生産を開始	平成24年6月 (2012)	勝山宗一が取締役会長に就任し、 代表取締役社長に高橋茂秀が就任
6月	笠井工場を企業分離し、勝山塗工(株)として発足(61年に電気泳動式 塗装(電着)設備を導入し、加工を開始)	6月	インドネシア共和国への海外進出決定
昭和55年9月 (1980)	本社工場に無酸化連続式熱処理装置を導入	11月	インドネシア共和国(デルタマス工業団地)に現地法人設立 <PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA>
昭和56年3月 (1981)	本社工場に樹脂射出成形機を導入、樹脂成形加工を開始	平成25年12月 (2013)	PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA社屋竣工
昭和58年5月 (1983)	新製品・自動車用安全ベルト巻取装置(ハイブリットリトラクター)の 国際特許を世界5カ国で取得し、本社工場にて生産を開始	平成26年1月 (2014)	PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA量産開始
昭和62年5月 (1987)	本社工場に無酸化連続式熱処理装置(2基目)を増設	10月	UL-6000プレス(600t)導入
5月	浜松市笠井新田町に笠井工場を新設、同時に自社開発巻取装置の 生産を本社より移転し、一貫生産方式による月産50万個体制を確立	平成27年12月 (2015)	ISO/TS16949:2009認証取得 (PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA)
平成1年9月 (1989)	笠井工場に400tプレス他を導入し、シートベルト金具の生産を開始	平成29年4月 (2017)	UL-4000プレス(400t)導入
平成2年2月 (1990)	国際特許取得新規開発製品・ベルトガイド(サーブスアーム)の 生産を開始	8月	ISO9001:2015認証取得(本社工場) ISO14001:2015認証取得(本社工場)
3月	創業者勝山昂一が取締役会長に就任し、 代表取締役社長に勝山宗一が就任	12月	本社工場を増築(熱処理工場)
6月	国際特許取得新規開発製品・シヨルダージャスターの生産を開始	平成30年5月 (2018)	無酸化連続式熱処理装置を更新
8月	笠井工場に無酸化連続式熱処理装置を導入し、加工を開始	令和1年12月 (2019)	回転バレル研磨機導入
平成3年5月 (1991)	社名を、カツヤマファインテック(株)に変更 <KATSUYAMA FINETECH CO.,LTD.>		
平成6年10月 (1994)	タイ国への海外進出決定		
平成7年7月 (1995)	タイ国アユタヤ県(ロジャナ工業団地)に現地法人設立 <KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.>		
平成8年6月 (1996)	KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.社屋竣工、量産開始		
平成11年4月 (1999)	関連会社、勝山塗工(株)を吸収合併		
平成12年7月 (2000)	ISO9001:2000認証取得 (KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.)		
9月	ISO9002:1994認証取得(本社工場・笠井工場)		

## 会社概要

社名	カツヤマファインテック株式会社 平成3年より社名変更(旧社名:勝山金属工業株式会社)
創業	昭和29年6月
創立	昭和30年7月
資本金	3,870万円
代表者	代表取締役社長 高橋茂秀
事業内容	シートベルト及びエアバッグを主とする自動車用部品製造
所在地	〒431-3105 静岡県浜松市東区笠井新田町1207番地 TEL 053-433-7441(代) FAX 053-433-9084
関連会社	KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD. (タイ現地法人) カツヤマケミカル株式会社 PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA (インドネシア現地法人)
主要取引先	JSSJ(株)、芦森工業(株)、オートリブ(株)、スズキ(株)、(株)東海理化 他(50音順)
主要取引銀行	静岡銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、りそな銀行 (50音順)